

様式1

事業報告書

(自 令和2年11月 1日 至 令和3年10月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 城内会
- ① ☐財団 ☒社団 (☐出資持分なし ☒出資持分あり)
- ② ☐社会医療法人 ☐特定医療法人 ☐出資限度法人
- ☒その他
- ③ ☐基金制度採用 ☒基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ)について、該当する欄の☐を塗りつぶすこと(会計年度内に変更あった場合は変更後)

- (2) 事務所の所在地 静岡県浜松市中区元城町218-2
- (3) 設立許可年月日 平成15年 7月 4日
- (4) 設立登記年月日 平成15年 7月 8日

2 事業の概要

- (1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む)の業務

種 類	施 設 の 名 称	開 設 場 所	許 可 病 床 数
診 療 所	兼 子 眼 科	浜松市中区元城町218-2	一般病床 3床

- (2) 付帯業務
- (3) 収益業務
- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議会で議決又は同意した事項
- 令和 2年12月15日 令和 2年度決算の決定及び定款
- 令和 3年10月31日 令和 4年度の事業計画及び収支予算の決定

法人名 医療法人社団 城内会 ※医療法人整理番号

所在地 静岡県浜松市中区元城町218-2

財 産 目 録

(令和 3年10月31日現在)

1. 資 産 額	59,492 千円
2. 負 債 額	28,787 千円
3. 純 資 産 額	30,705 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流動資産	41,074
B 固定資産	18,418
C 資産合計 (A+B)	59,492
D 負債合計	28,787
E 純 資 産 (C-D)	30,705

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 □部分的に法人所有(部分的に賃借)
建 物	(□法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 □部分的に法人所有(部分的に賃借)

様式 3-2

法 人 名 医療法人社団 城内会

※医療法人整理番号

所 在 地 静岡県浜松市中区元城町 2 1 8 -2

貸 借 対 照 表

(令和 3 年 1 0 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	41,074	I 流動負債	28,787
II 固定資産	18,418	II 固定負債	
1 有形固定資産	18,334	負債合計	28,787
2 無形固定資産	83	純資産の部	
3 その他の資産	1	科 目	金 額
		I 基金	10,000
		II 資本剰余金	
		III 利益剰余金	20,705
		IV 評価・換算差額等	
		純資産合計	30,705
資産合計	59,492	負債・純資産合計	59,492

(注)経過措置医療法人は、純資産額の部の基金の科目に代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

法人名 医療法人社団 城内会 ※医療法人整理番号

所在地 静岡県浜松市中区元城町218-2

損 益 計 算 書

(自 令和 2年11月 1日 至 令和 3年10月31日)

区 分		(単位:千円) 金 額
I	事業損益	
	A 本来業務事業損益	
	1 事業収益	106,469
	2 事業費用	111,593
	本来業務事業利益	
	B 附帯業務事業損益	
	1 事業損失	
	2 事業費用	
	附帯業務事業利益	
	事業損失	5,124
II	事業外収益	80
III	事業外費用	
	経常損失	5,044
IV	特別利益	85
V	特別損失	4,959
	税 引 前 当 期 純 損 失	4,959
	法 人 税 等	71
	当 期 純 損 失	5,030

(注) 1 リエキガマイナス地なる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2 表中の科目については、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 城内会
理事長 兼 子 周 一 殿

私は、医療法人社団 城内会の令和 3 年会計年度（令和 2 年 11 月 1 日から令和 3 年 10 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 3 年 10 月 31 日

医療法人社団 城内会

監事 鈴木清史

